


# さくらんぼ通信

令和5年11月1日(水)発行  
 さくらんぼ保育園 園だより  
 桜が丘東2-2-809  
 Tel 995-9071  
 Fax 995-9072

 さくらんぼ保育園 園だより No.274

## 『思いやりの気持ち』

ある日のことです。夕方、サッカーをしているそら組の子どもたちがいました。その時、ゴールに入れようとしたAさんが蹴ったボールがゴールとは別の方向へ転がっていきました。Aさんが少し残念そうに自分の蹴ったボールを取りに行こうとしていたので、私は「おしかったね。もう一回」と声をかけました。すると遠くで鬼ごっこをしていたほし組のBさんが転がってきたボールめがけて走ってきます。Bさんがボールを蹴ろうとしていると思った私は「Aさんが取りに行っているから蹴らないで」と言おうとしましたが、Bさんはそのボールを拾いに行き、走ってAさんに渡しに行きました。Bさんが「Aさん、はい」とボールを渡すとAさんは「ありがとう」と言い、2人とも嬉しそうな表情に。

私は咄嗟に「蹴らないで」と言葉に出そうになりましたが、BさんはAさんがサッカーをしていた姿を見ていたのだと思います。同じあそびをしていたのでもなく、クラスも違う2人。些細な出来事かもしれませんが今回のようなさりげない優しさが「思いやりの気持ち」の一つなのだと改めて子どもたちに気づかされ、心が温かくなりました。大人も子どもも「思いやりの気持ち」をもち、共に育っていけるような場を大切にしていきたいです。

吉岡 愛里沙

## 今月のBEST SHOT



## 11月 行事予定

- 2日(木) 山陽東小就学児健診
- 9(木)~10日(金) ほし組お泊り保育
- 15日(水) お話会
- 21日(火) 健脚活動④  
山陽北小就学児健診
- 24日(月) 避難訓練
- 30日(金) 誕生会



## 12月 行事予定

- 6日(水) 保育園公開  
(はな・ゆき・にじ)
- 11日(月)~15日(金)  
個別懇談
- 13日(火) お話会
- 19日(火) 避難訓練
- 22日(金) 誕生会
- 29日(金)~1月3日(水)  
休園



~ご協力ください~

お子さん一人につき箱ティッシュ一盒をお願いします

## リズムであそぼう♪

『こうま』… 足指をしっかり床につけ、四つ這いをします。両手はしっかりと開き、馬のように軽快に進みます。メロディーが変わると四つ這いから高這いになります。四つ這いの足指の返し、高這いの膝をのぼす動きで体幹を鍛えるリズムあそびです。高這いの脚がきれいに伸びるためには腕の力だけでなく肩の柔らかさ強さが必要になります。



顔をあげて前を見て  
すすみます♪



メロディーが変わり  
四つ這いから高這いへ



# さくらんぼ保育園の1日～夏～

それぞれの時間どのクラスがどこで何をしているのかな？

## にじ組

運動会を経て、さらにオバケが大好きになったにじ組。この日は、オバケの仮装を作りました。初めて油性ペンを使用しましたが、紙の枠からはみ出さないように目を描いたり、両面テープをはがしたり集中する姿があります。目の形や口の位置が個性にあふれたオバケが完成しました。

こどもたちの興味・関心に沿ったり、季節を感じたりできる製作と一緒に楽しんでいきたいです。



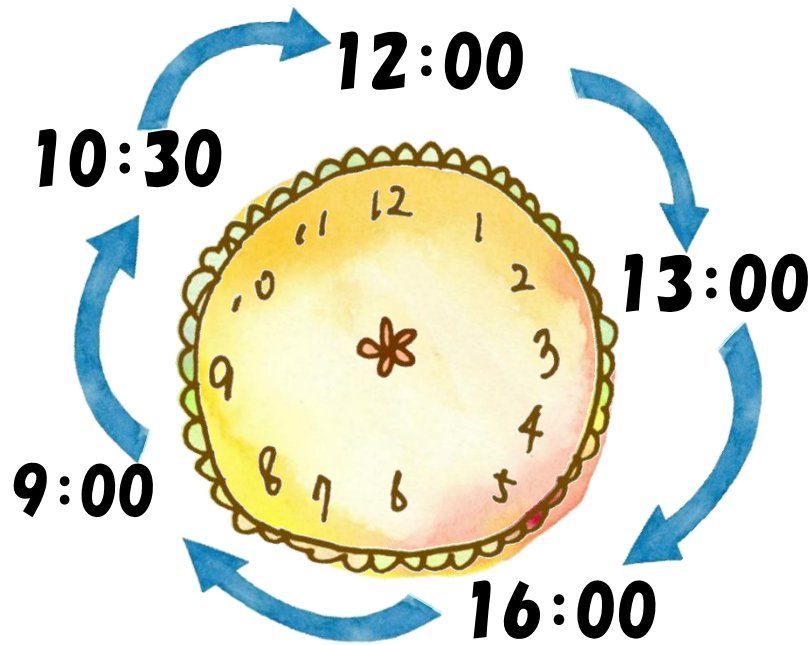
## つき組



食後は、自分で食器を片づけています。両手で食器が割れないように慎重に置くと同時に、食器を重ねる枚数にも意識が向くように声をかけています。

重ねすぎた時には「あれ？何枚だったかな？」の声に「1、2、3…3枚！」と数える姿も見られるようになってきました。

食器を大切に扱うだけでなく、数にも興味を持てる働きかけを引き続きしていきたいです。



## ほし組



## はな組 ゆき組

朝のおやつの前に気持ち良い状態で食べられるように紙パンツを替えています。自分で紙パンツやズボンを履こうとする姿や友だちが便座に座る姿を見て、一緒にトイレに行ってみようとする子もいます。トイレは強制せず、一人ひとりのタイミングに合わせて誘っています。その中でこどもたちがやってみようとする気持ちや姿を大切にしています。



## そら組



しっかり身体を休めたお昼寝の後はみんなが楽しみにしているおやつの時間。おやつを食べるためには机を準備しなければいけません。布団を片付けた後は机の準備で大忙し。つき・ほし・そら組で一緒に食べているので人数分座れる机を何卓必要か自分たちで考えながらこどもたちが率先して運んでいます。一人では重たい机でも「誰か手伝って」と声をかけると周りの友だちが手伝い、協力して運ぶ姿が素敵です。

夕方は好きなあそびを楽しんでいます。最近は帽子取り鬼が人気でだれかが「やろう」とみんなに声をかけると「やるやる！Cさんも一緒にやろう！」と友だちを誘い合いながら大人数で楽しむ姿が増えてきました。どうやったら帽子をとれるか、仲間とどうやって協力をするかなど話し合いながら楽しんでいます。

